

コンサルタント等契約(業務実施現地滞在型)(2026年7月22日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おください。

注2) プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご注意ください。
また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

注5) 2022年11月2日以降の公示、2022年12月中旬以降の新規契約締結分につき、原則、契約書への電子署名を導入します。(https://www.jica.go.jp/announce/information/20221021_01.html)

	調達管理番号	26a00568000000	調達件名	ブラジル国障害者の包摂のための保健サービス促進及び改善プロジェクト（チーフアドバイザー）（現地滞在型）		
公示日（予定）		2026年7月29日	担当部課	人間開発部高等教育・社会保障グループ	業務種別	業務実施契約（単独型）－専門業務
履行期間（予定）		2026年9月30日 ～ 2028年12月28日	選定方法	企画競争		
業務内容	【背景】 ブラジル連邦共和国では、障害者の権利向上と社会包摂が進められている一方、障害者の保健サービスへのアクセスやサービスの質には依然として課題がある。本事業は、ペルナンブコ州において、関係者間の連携強化、情報活用体制の整備、障害者の保健サービスの向上に係るパイロット活動の実施・普及等を実施し、障害者の状況に応じて適切な保健サービスにつなげる窓口機能を持つ「障害インクルーシブな保健サービス提供ネットワーク（RCPD）」の運用を促進し、障害者に対する保健サービスの強化を図るものである。 【目的】 本専門家は、チーフアドバイザーとして本プロジェクトに従事し、PDMに基づきプロジェクト全体の運営・進捗管理を担う。また、事業に関わる多様な関係者と連携し、RCPD運用強化に向けた制度・ガバナンス改善、能力強化及び成果の普及展開を支援し、プロジェクト目標の達成に貢献する。 【業務内容】 ・プロジェクトチームの日本側責任者として、関係各者と協議しながら、プロジェクト全体の計画策定、進捗管理及び運営を統括する。 ・州保健局、市保健局、公的医療機関及び障害者団体等との連携を促進し、RCPD運用に係るガバナンス強化及び関係者間の協働体制の構築を支援する。 ・障害者関連データの収集・管理・活用の仕組みづくり、モニタリング・評価体制の整備及びデータに基づく政策・計画策定の導入を支援する。 ・行政職員、医療従事者及び障害当事者・家族等を対象とした能力強化計画及び研修の設計・実施を統括し、RCPD運用に必要な人材育成を推進する。 ・パイロットプロジェクトの実施及び成果をモニタリング・評価するとともに、その成果をペルナンブコ州展開に向けたロードマップ策定、政策提言及び普及戦略の立案を支援する。 ・JICAのモニタリング及び報告手続きに基づき、各種報告書の作成・提出を行うとともに、関係機関への説明責任を果たす。			留意事項	【業務担当分野】保健・医療と開発 【人月合計】約24人月 【現地派遣期間】2026年12月中旬～2028年12月中旬 【国際約束（R／D）締結状況】未了 【その他留意事項】プレ公示の内容は若干の変更の可能性があります。	

コンサルタント等契約(業務実施現地滞在型)(2026年7月22日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

注2) プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご注意ください。
また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

注5) 2022年11月2日以降の公示、2022年12月中旬以降の新規契約締結分につき、原則、契約書への電子署名を導入します。(https://www.jica.go.jp/announce/information/20221021_01.html)

	調達管理番号	26a00573000000	調達件名	ブラジル国障害者の包摂のための保健サービス促進及び改善プロジェクト（アドバイザー）（現地滞在型）		
	公示日（予定）	2026年7月29日	担当部課	人間開発部高等教育・社会保障グループ	業務種別	業務実施契約（単独型）－専門家業務
	履行期間（予定）	2026年9月30日 ～ 2028年12月28日	選定方法	企画競争		
業 内 容	【背景】 ブラジル連邦共和国では、障害者の権利向上と社会包摂が進められている一方、障害者の保健サービスへのアクセスやサービスの質には依然として課題がある。本事業は、ペルナンブコ州において、関係者間の連携強化、情報活用体制の整備、障害者の保健サービスの向上に係るパイロット活動の実施・普及等を実施し、障害者の状況に応じて適切な保健サービスにつなげる窓口機能を持つ「障害インクルーシブな保健サービス提供ネットワーク（RCPD）」の運用を促進し、障害者に対する保健サービスの強化を図るものである。 【目的】 本専門家は、障害当事者参画及びエンパワメント強化を担当する専門家として本プロジェクトに従事し、障害当事者の参画促進や能力強化に関する活動を主導するとともに、関係機関との連携を通じて、障害当事者の視点をRCPDの計画策定や運営に反映し、プロジェクト目標の達成に貢献する。 【業務内容】 ・ペルナンブコ州保健局、行政職員、障害者団体等と連携し、障害当事者の意見をRCPDの計画策定・運営に反映するための仕組みづくりを支援する。 ・障害当事者及び家族、医療従事者、行政職員等を対象とした能力強化の現状・課題の分析、能力強化計画の策定及び研修教材の開発を支援する。 ・障害に対する理解や合理的配慮に関する研修の実施、実施した研修のフォローアップ活動等を通じて、関係者の能力強化を支援する。 ・障害者に関する情報収集・活用に係る手法に対し技術的助言を行う。 ・障害者団体間のネットワーク形成及びプロジェクト成果の普及を支援する。 ・PDMIに基づく活動のモニタリング及び評価を支援するとともに、関係者への報告・説明を行う。			留 意 事 項	【業務担当分野】障害と開発 【人月合計】約24か月 【現地派遣期間】2026年12月中旬～2028年12月中旬 【国際約束（R/D）締結状況】未了 【その他留意事項】ブレ公示の内容は若干の変更の可能性があります。	

コンサルタント等契約（業務実施現地滞在型）（2026年7月22日）

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。
あらかじめご承知おください。

注2) プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご注意ください。
また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

注5) 2022年11月2日以降の公示、2022年12月中旬以降の新規契約締結分につき、原則、契約書への電子署名を導入します。(https://www.jica.go.jp/announce/information/20221021_01.html)

★	調達管理番号	26a00378000000	調達件名	ウガンダ国アタリ流域地域灌漑施設維持管理能力強化プロジェクトフェーズ2（灌漑地区運営管理）（現地滞在型）		
公示日（予定）		2026年7月29日	担当部課	経済開発部農業・農村開発第二グループ	業務種別	業務実施契約（単独型）－専門家業務
履行期間（予定）		2026年9月30日 ～ 2029年1月31日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	【背景】 ウガンダにおける灌漑開発面積は約1.4万haと、開発可能面積約300万haの0.5%に過ぎず、農業生産の安定化に向けた灌漑整備が喫緊の課題となっている。また、既存の施設では水利組合（IWUA）等の管理組織が十分に機能せず、制度的枠組みの未整備により維持管理が困難な状況にある。 こうした課題に対応するため、我が国はウガンダ政府の要請に基づき、無償資金協力「アタリ流域地域灌漑施設整備計画」による灌漑施設整備を進めている。また、技術協力「アタリ流域地域灌漑施設維持管理能力強化プロジェクト」（2021～2026年）では、水利組合の設立・能力強化を通じて、農家主体の維持管理体制の構築を支援してきた。 本事業は、上記技術協力プロジェクトの後継フェーズとして、ウガンダ東部アタリ灌漑地区において、農家による灌漑稲作技術の習得や、参加型水管理に基づく水利組合の能力強化を通じて、農家主導による持続可能な灌漑施設維持管理モデルの確立を目指すものである。 【目的】 本業務は、ウガンダ東部アタリ灌漑地区において、水利組合（IWUA）の円滑な運営と持続可能な灌漑施設維持管理体制の構築を支援することを目的とする。特に、水利組合運営、農家および行政官の能力強化、安定的な灌漑用水供給体制の確立を通じて、農家主導による灌漑管理モデルの定着と他地域への展開を目指す。 【活動内容】 1）IWUAメンバーや農家との対話を通じて、アタリ地区におけるIWUA運営の現状と課題を把握し、IWUA活動の円滑な実施を支援する。 2）アタリ灌漑水利組合の運営を通じて、IWUAメンバーや県職員を対象に、施設運営（財務管理、総務、灌漑施設の操作を含む）に関する能力強化を行う。 3）栽培カレンダーや配水計画の作成、圃場用水路の設置を通じて、灌漑用水の安定供給を実現する。 4）対象灌漑地区を担当する行政官・県職員を対象に、灌漑地区の維持管理に関する能力強化を図る。			留 意 事 項	【業務担当分野】 灌漑地区運営管理 【人月合計】 24人月 【渡航開始の目安】 2027年1月中旬 【その他】 プレ公示の内容は若干の変更の可能性あります。	

コンサルタント等契約(業務実施現地滞在型)(2026年7月22日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

注2) プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご注意ください。
また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

注5) 2022年11月2日以降の公示、2022年12月中旬以降の新規契約締結分につき、原則、契約書への電子署名を導入します。(https://www.jica.go.jp/announce/information/20221021_01.html)

	調達管理番号	26a00294000000	調達件名	ラオス国チャオ・アヌウォン・スタジアムを中心としたウェルビーイングなまちづくりプロジェクト（まちづくり調整（合意形成）／業務調整）（現地滞在型）		
	公示日（予定）	2026年8月19日	担当部課	社会基盤部都市・地域開発グループ	業務種別	業務実施契約（単独型）－専門家業務
	履行期間（予定）	2026年10月14日 ～ 2029年10月12日	選定方法	企画競争		
業務内容	【背景】首都ビエンチャンは、面積3920km2にラオス人口約674万人のうち約103万人が居住し、近年の経済成長と人口増に伴い、急速な都市拡大が進行している。ラオス政府が持続可能な都市開発を推進する中、日本は都市開発マスタープランの策定や土地利用計画の法定計画化などの支援を続けてきており、現在は無償資金協力「チャオ・アヌウォン・スタジアム改築計画」を進めている。こうした背景の元、スタジアム自体だけでなくその周辺のインクルーシブな空間開発やアクセシビリティの確保、地区全体の活性化を通じて、公共事業運輸省や首都ビエンチャン公共事業・運輸局等、関係機関のまちづくりに係る能力向上支援が日本政府に要請された。 【目的】本事業は、首都ビエンチャンにおいて、チャオ・アヌウォン・スタジアム周辺の地域ステークホルダーとの合意形成体制を整備し、まちづくりに係る計画策定及び実施能力の強化を行うことにより、ウェルビーイングなまちづくりのモデル提案を図り、もってウェルビーイングなまちづくりの計画が他の地域において進められることに寄与するもの。 【業務内容】 合意形成 ・専門家チームと連携して、スタジアム周辺の地域ステークホルダーを把握し、ステークホルダーミーティングの組織づくり・運営を担う。 ・専門家チームと連携して、地域ステークホルダーのニーズを把握し、ウェルビーイングなまちづくりのために関係者との合意形成を行う。 業務調整 ・専門家チームと連携して、ステークホルダーミーティングやセミナー・ワークショップを実施する。 ・専門家チームと連携して、調査団の受け入れを実施する。 ※なお本内容は現時点での案であり今後変更される可能性がある			留意事項	【業務担当分野】まちづくり調整（合意形成）／業務調整 【人月合計】約31人月 【渡航開始の目安】2027年2月上旬 【その他留意事項】 ・契約締結後、渡航手続きに時間を要するため、その間派遣前業務委嘱の可能性あり。 ・プレ公示の内容は若干の変更の可能性があります。	

コンサルタント等契約(業務実施現地滞在型) (2026年7月22日)

- 注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。
- 注2) プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご注意ください。
また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。
- 注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。
- 注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報」お知らせ」を適宜ご確認ください。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)
- 注5) 2022年11月2日以降の公示、2022年12月中旬以降の新規契約締結分につき、原則、契約書への電子署名を導入します。(https://www.jica.go.jp/announce/information/20221021_01.html)

	調達管理番号	26a00345000000	調達件名	ベトナム国ウイルス性肝炎予防対策強化プロジェクト（業務調整・組織間連携）（現地滞在型）		
	公示日（予定）	2026年8月19日	担当部課	人間開発部保健第二グループ	業務種別	業務実施契約（単独型）－専門家業務
	履行期間（予定）	2026年10月15日 ～ 2028年11月30日	選定方法	企画競争		
業 <						

コンサルタント等契約(業務実施現地滞在型)(2026年7月22日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

注2) プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご注意ください。
また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。

注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報」お知らせを適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

[illegible]

	調達管理番号	26a00406000000	調達件名	エルサルバドル国北米・中南米地域SICA地域協力アドバイザー（現地滞在型）		
	公示日（予定）	2026年8月19日	担当部課	中南米部中米・カリブ課	業務種別	業務実施契約（単独型）－専門家業務
	履行期間（予定）	2026年10月21日 ～ 2029年2月21日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	【背景】 中米統合機構（SICA）は、中米地域の統合と地域的な平和、自由、民主主義と開発を達成することを目的として設立された。現在グアテマラ・エルサルバドル・ホンジュラス・ニカラグア・コスタリカ・パナマ・ベリーズ・ドミニカ共和国の8か国が加盟する。SICAは、主に中米地域における「経済統合」「社会統合」「民主的安全保障」「自然災害及び気候変動緩和」「制度強化」の5つの主要分野を中心に統合を促進するための活動を行っている。エルサルバドルに本部を置くSICA事務総局（SG-SICA）は、これらの分野に係る関係機関との調整を行い、首脳会合の調整、実施、合意事項のフォローアップを通して、中米地域内での地域協力を促進している。JICAはこれまで様々な事業を通じて中米地域への協力を行ってきており、中米地域統合機構（SICA）国際協力局にアドバイザーを派遣し、制度強化に関する助言をしてきた。 【目的】 SICAとの協力事業が、SICA-JICA地域協力アクションプラン（2026-2030）に沿って円滑に実施されることを支援することで、国境を跨ぐ課題を含む中米地域における課題解決に貢献する。 【業務内容】 次の業務をJICAエルサルバドル事務所と十分に連携のうえ、実施する。 ①SICA-JICA地域協力5か年計画（2026-2030）の作成及び年度毎の更新を行う。 ②JICAによる既存のSICA及び加盟国への地域及び広域協力案件が円滑に実施されるためのモニタリングを行い及び必要に応じて助言を行う。 ③これまでのSICAへの協力をレビューし、地域統合に貢献するグッドプラクティスを抽出・とりまとめ、広報する。 ④新規SICA協力案件（特にSICA特設研修）及び広域の研修・セミナーの形成を行い、実施を促進する。 ⑤SICA事務局及び下部機関の職員の案件形成・管理に関する能力強化を行う。			留 意 事 項	【業務担当分野】アドバイザー 【人月合計】24人月 【渡航開始の目安】2026年12月上旬※2027年1月上旬までの間で渡航時期調整可。 【国際約束（R／D）締結状況】締結済み 【その他留意事項】プレ公示の内容は若干の変更の可能性があります。	

コンサルタント等契約(業務実施現地滞在型)(2026年7月22日)

- 注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。
- 注2) プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご留意ください。
また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。
- 注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。
- 注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報」お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)
- 注5) 2022年11月2日以降の公示、2022年12月中旬以降の新規契約締結分につき、原則、契約書への電子署名を導入します。(https://www.jica.go.jp/announce/information/20221021_01.html)

	調達管理番号	26a00609000000	調達件名	ブータン国王立感染症センターを中心とした感染症対策の人材育成支援プロジェクト（業務実施／研修管理）（現地滞在型）		
	公示日（予定）	2026年9月9日	担当部課	人間開発部保健第二グループ	業務種別	業務実施契約（単独型）－専門家業務
	履行期間（予定）	2026年11月6日 ～ 2029年2月28日	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	【背景】ブータン政府は質の高い保健医療サービス及び医療関連製品へのアクセス向上に資する主要事業の一つとして、我が国の無償資金協力を通じて王立感染症センター（RCID）を整備した。RCIDはブータン国内初となる高度隔離病床及び陰圧病室を備えた、感染症の診療、人材育成及び健康危機対応を担う国家中核拠点として2026年6月に完工した。RCIDがその機能を十分に発揮するため、感染予防管理・薬剤耐性対策に係る体制整備、感染症対策人材を継続的に育成する教育病院機能の強化、並びに感染症アウトブレイク時の健康危機対応能力の向上が不可欠である。 【目的】プロジェクトの運営管理を行い、円滑な実施に寄与する。 【業務内容】 ・チーフアドバイザーの行う運営管理業務を補佐し、また相手国機関との協議を踏まえ、協力計画のとりまとめを行う。 ・年間計画の進捗状況の管理を行う。 ・合同調整委員会への参加等を通じ、相手国機関のプロジェクト実施計画の把握を行う。 ・提出する報告書の作成にあたり、チーフアドバイザーを補佐する。 ・各種の広報活動を通してプロジェクトを積極的に宣伝する。 ・プロジェクトの専門家の行う技術移転に関する計画立案に関し、協議を行い、実施について支援する。 ・プロジェクトの円滑な実施に支障が生じた場合、関係機関、チーフアドバイザーと連携し、その解決にあたる。 ・日本側チームの活動に伴う公金管理、物品管理、事務・会計・庶務を取りまとめ、その計画的な執行を図る。 ・相手国、JICA、日本人専門家間の連絡・調整役として、JICA事務所等と協議をしつつ活動の効率化を図る。 ・年次計画の進行に支障となる事項に常時注意を払い、問題が生じた場合には、相手国、日本大使館、JICA事務所等について十分に協議し、その打開策を見つけ出すとともにその解決の促進を図る。			留 		

コンサルタント等契約(業務実施現地滞在型) (2026年7月22日)

- 注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。
- 注2) プレ公示段階での質問回答実施は業務実施契約のみとなります。単独型は対象外としておりますのでご留意ください。
また、質問回答以外のお問い合わせについては、公平性を期するため受付しておりませんことご了承願います。
- 注3) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。
- 注4) コンサルタント等契約の直近の制度変更についてはJICAウェブサイト「調達情報」お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)
- 注5) 2022年11月2日以降の公示、2022年12月中旬以降の新規契約締結分につき、原則、契約書への電子署名を導入します。(https://www.jica.go.jp/announce/information/20221021_01.html)

	調達管理番号	26a00558000000	調達件名	インドネシア国微細藻類による二酸化炭素の固定と資源化によるエネルギーおよび食料資源の持続的生産システムの創出（業務調整／研究促進）（現地滞在型）		
	公示日（予定）	2026年9月16日	担当部課	社会基盤部資源・エネルギーグループ	業務種別	業務実施契約（単独型）－その他
	履行期間（予定）	2026年11月13日 ～ 2028年6月30日	選定方法	企画競争		
業 						